

## パナソニック エナジーがルシッド社の高級 EV の Lucid Air に リチウムイオン電池を供給する契約を締結

～リチウムイオン電池のグローバルリーダーであるパナソニック エナジーが、  
今後発売予定の Lucid Air Sapphire や Project Gravity SUV を含む  
Lucid Air のフルラインアップなどに電池を供給することに合意～

パナソニック エナジー株式会社（本社：大阪府守口市、社長：只信一生、以下 パナソニック エナジー）と米国の自動車メーカーである Lucid Group, Inc（本社：カリフォルニア州ニューアーク、CEO：Peter Rawlinson、以下 ルシッド）は本日、パナソニック エナジーがルシッドの電気自動車 Lucid Air など向けに、車載用円筒形リチウムイオン電池を複数年に渡り供給する契約を締結したことを発表しました。

Lucid Air は、業界でも急速充電や走行距離の長さを誇るルシッドの高級 EV シリーズです。本契約によりパナソニック エナジーが 2023 年より供給を開始するリチウムイオン電池は、既存の日本の工場と、将来的には先般建設を発表したカンザス州の新工場の両方で生産を行う予定であり、同社が車載電池の生産を米国で拡大する計画における新たなマイルストーンとなります。

ルシッドの CEO 兼 CTO である Peter Rawlinson は、「パナソニック エナジーは、革新的な技術と豊富な経験を持つ素晴らしいパートナーです。2023 年に Lucid Air の全ラインアップの生産を拡大し、2024 年には Project Gravity SUV の生産を開始する予定であるため、今回の契約によりそれらに必要なリチウムイオン電池の需要への対応が可能となります」と述べています。

パナソニック エナジー社長執行役員 只信一生は、次のように述べています。「自動車業界での電動化が進む中、ルシッドのような技術をリードする EV メーカーとのパートナーシップは、当社のミッション達成に向けては不可欠です。このパートナーシップは、リチウムイオン電池業界の成長を牽引し、ゼロエミッションに向けた取り組みを加速させることに貢献します。」

パナソニック エナジーは、リチウムイオン電池のグローバルリーダーであり、電池のセル技術や事業展開において約 100 年に及ぶイノベーションの歴史を持っています。また、自動車産業がより持続可能な電動化技術へ移行する中で、車載電池の生産拡大を計画しています。パナソニック エナジーは、これまでのこの社会変革に必要な高い効率性と規模の経済を実現しており、本パートナーシップやカンザス州に建設予定の新工場は、世界的な CO2 排出削減を通じて社会に貢献するという同社のコミットメントを支えるものです。

以 上